

令和8年度（第1回）糸田町地域公共交通会議

議事要旨

■開催日時・場所

日 時：令和8年6月19日（金） 15：00～16：00

場 所：住民センター2階 第2・第3研修室

■次第

令和8年度（第1回）糸田町地域公共交通会議

開催日時：令和8年6月19日(金)15：00～

開催場所：住民センター2階 第2・3研修室

会 議 次 第

1. 開会

2. 会長挨拶

3. 議 事

委嘱状交付

令和7年度事業報告

資料①

令和7年度決算報告、会計監査報告書

資料②

令和8年度予算等計画

資料③

いっとこカーの運行状況について

資料④

令和8年度事業概要

資料⑤

フィーダー補助申請内容について

資料⑥

4. その他

5. 閉会

■地域公共交通協議会名簿

	所属	役職	氏名	備考
(1) 糸田町長又はその指名するもの	土木課	課長	村上 一志	
(2) 一般乗合旅客自動車運送事業者	田川構内自動車(株)	専務	嘉久 遥一郎	
	西鉄バス筑豊(株) 田川支社	支社長	和多 正範	
(3) 鉄道事業者	平成筑豊鉄道(株)	代表取締役社長	河合 賢一	
(4) 住民又は利用者代表	糸田町行政区町会	区長	田中 修作	
	PTA	会長	中藤 力	
	老人クラブ連合会	会長	有光 俊則	
	交通安全協会糸田支部	支部長	廣末 豊子	
(5) 九州運輸局福岡市局長又はその指名するもの	九州運輸局福岡運輸支局	支局長	永松 靖二	代理： 野中 綾介
(6) 一般旅客自動車運送事業者の組織する団体	福岡県バス協会	専務理事	河津 隆幸	
	福岡県筑豊地区タクシー協会	専務	四元 浩	
(7) 一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転手が組織する団体	福岡県交通運輸産業労働組合協議会 (西鉄グループバス労働組合)	副執行委員長	熊本 正志	欠席
(8) 学識経験者	福岡県立大学	准教授	寺島 正博	
(9) 町内の道路管理者又はその指名するもの	福岡県田川県土整備事務所 用地課	管理係長	中村 謙一	
(10) 福岡県田川警察署の代表者又はその指名するもの	田川警察署 交通課交通総務係	係長	戸田 智宏	
(11) 糸田町商工会の代表者又はその指名するもの	糸田町商工会	副会長	松下 敬司	
(12) 糸田町社会福祉協議会の代表者又はその指名するもの	社会福祉協議会	会長	石川 謙一	
事務局	地域振興課	課長	藤村 知亮	
	地域振興課	課長補佐	柏木 真範	
	地域振興課	主査	柴田 美幸	

1. 開会

2. 会長挨拶

河合会長：今年度も副会長と共に会議を進行していく。よろしくお願いいたします。

みなさまにもこの会議で活発なご意見を頂きたいと思う。

3. 議事

【議事 1】委嘱状交付

委嘱状については、事前に机上配布することで交付に代えさせていただく。

【議事 2】令和 7 年度事業報告

資料①について事務局より説明

●質疑なし

【議事 3】令和 7 年度決算報告、会計監査報告書

資料②について事務局より説明

●質疑なし

●承認

【議事 4】令和 8 年度予算等計画

資料③について事務局より説明

河津委員：収入に運賃収入と回数券収入があり、決算額と比べると回数券収入が増加しているが、根拠はあるのか。

事務局：回数券を導入したのが今年の 1 月であり、回数券の周知等を実施している。今後は回数券に関して増加する見込みとして、予算書を作成している。

四元委員：一方で、運賃収入と回数券収入を合計した収入額は昨年度決算額より減少している。利用者の減少を見込んでいるのか。

事務局：利用者減少は見込んでいない。
回数券は 10 枚分の価格で 12 枚利用できるなどの特典もつけており、回数券の利用増加を見込んでいる。そのため、現金収受額が減少することは見込んでいる。

河合会長：今後実績があった際に丁寧な説明をお願いしたい。

●承認

【議事 5】いっとこカーの運行状況について および 令和 8 年度事業概要

資料④、⑤について事務局より説明

寺島副会長：資料④について、車両運行回数について、車両が効率良く回すように AI に指示を出しているのか。車両の現在地に対して効率的な予約を入れる方が経済的ではないか。

事務局：ご指摘の通り、現在も車両の現在地に対して効率的な予約を入れることを前提に運行している。効率に差が出ない部分で車両の運行バランスも考慮している。
そのため、現在は車両ごとの運行回数割合は半々になっているが今後も検証を行う

必要がある。

寺島副会長： 数値目標の財政負担について、未達の理由として、車両数の増減が説明されていたが、予算書を見る限り車両増台だけの理由ではないと考えられる。

事務局： ご指摘の通り、当初掲げた目標設定の数値は現状と乖離している。人件費や物価高騰など運行にかかる経費も上がってきている事実もある。

事務局で、計画の目標値についても実情に合わせた見直しの検討を進めている。
一方で町の負担の話でもあるため、庁内でも各種調整が必要となってくる。今後、そういった検討も進めていく話をしている。

河合会長： 利用者数と回数券の推移の検証について、利用者数は月の合計利用者数であり、回数券は一日あたりの平均使用枚数で表しているが、割合がわかりづらいため、同じレベルでの比較とした方が良い。

事務局： 承知した。

河津委員： 時間帯分散について、利用時間帯と利用目的の関係性は把握しているか。

事務局： 通院や買い物の目的が多く、通院は時間が決まっているため、午前中利用が多い。買い物も現状では午前中利用に集中している。買い物利用などを午後利用に促進することで、現在予約キャンセル者となっている部分を減らす取組みを検討している。具体的な目的ごとの人数はこの場でお示しはできないが、今後分析可能である。

●承認

【議事 6】フィーダー補助申請内容について

資料⑥について事務局より説明

●質疑なし

●承認

4. その他

事務局： いっこカーは周知については着実に進行しており、周知期間から利用者を増やしていく段階に移ってきていると思う。
前年度からの継続事業である「漫画パンフ」なども今年度は利用者増加の観点から取組んでいきたい。

<閉会>

以上